

北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の整備に関する有識者会議(第 19 回)

議 事 概 要

令和8年9月4日(金) 16:00～18:00

於:中央合同庁舎2号館1階共用会議室 3A・3B

- 事業費に影響を与え得る最新の状況として、札幌トンネル石倉工区におけるトンネル坑内への土砂流入の対応状況、札幌トンネル札幌工区における試験掘進の状況、中東情勢に伴う建設資材価格の動向等を確認した上で、これらを事業費にどのように反映すべきかについて議論を行った。
- また、中間とりまとめを行うことを確認した第17回会議以降、以上の不確実性を伴う事象が新たに生じていることに加えて、鉄道・運輸機構が公正取引委員会から立入検査を受けたこと等、引き続き、工事の進捗確認や事業費の精査を丁寧に行う必要が生じている。
- 引き続き、最新の状況を踏まえて事業費の精査を行いつつ、年内のとりまとめに向けて議論を行う。

以上